

アシナガバチの巣の駆除方法

ハチの巣の駆除を行うときは、次の事項に注意して実施してください。

※スズメバチの巣を御自分で駆除するのは危険なため、業者に依頼することをお勧めします。

1 ハチの巣の確認

日中の明るいうちに、巣の場所・大きさを確認します。

2 殺虫剤の準備

ハチ専用のスプレー式殺虫剤を用意します。

3 服装

長そで・長ズボン・帽子・手袋・長靴を着用し、首にタオルを巻きます
黒っぽいものは、敵と思って攻撃してくるため、白っぽい服装にしましょう。

4 実施時期

日没2～3時間後のうす暗くなり、ハチが巣に戻っている時に駆除します。
ハチは、夜間には飛びません。

5 駆除方法

巣から1～2m離れた風上側から巣に向かって殺虫剤を十分に噴霧します。殺虫剤を噴霧すると、ハチが飛び散りますが、殺虫剤が数秒でも体に付着すると、ハチは攻撃性がほとんどなくなり、死にます。ハチが飛び散っても驚いて、作業を中断せず、巣に向かって噴霧を続けます。懐中電灯を使用する場合は、直接灯りを当てないようにします。

6 後片付け

殺虫剤噴霧後、しばらく様子を見てから、棒などで巣の根元から落とします。地上に落ちたハチの死骸は、ほうき等で掃き集めます。
反射的に刺す場合があるので、素手で触らないでください。巣とハチの死骸は、ビニール袋に入れもう一度殺虫剤を噴霧し、密封して捨てます。

6 防護服の貸し出し

各区保健福祉センターで、防護服を貸出しています。時期によっては、貸出中でお待ちいただくことがありますので、来所される前に電話することをお勧めします。貸出期間は、原則として3日以内です。なお、駆除に使うハチ用スプレー等の薬剤は、御自分でお近くの薬局等で購入し、準備してください。

